



2005年度の トピックスを お届けします

工学研究院長 國分泰雄

この冊子は、工学研究院 / 工学府 / 工学部に関連する2005年度の活動の中から、教育、研究、社会 / 国際貢献、組織運営、の各項目についてのアクティビティを皆様にお伝えするために、昨年度から作成・配布を開始しました。その目的は社会に対して説明責任を果たすためですが、詳細なデータを公開するのはホームページなどの他の広報媒体が適しておりますので、この冊子は全てのデータおよび成果を網羅するのではなく、上記4項目について工学研究院が2005年度に行った活動のトピックスを抽出して紹介することを、創刊からの編集方針としています。

国立大学法人は2004年4月のスタート時に、6年間の中期目標・中期計画を立てて文部科学省に提出するとともに社会に公開して、各大学の理念や教育・研究・社会貢献・管理運営などの各年度の成果も公開することが求められています。したがって本学でも、目標期間中の各年度の詳細な実績報告書を文部科学省に提出して評価を受けた後、本学のホームページ (http://www.ynu.ac.jp/ynu/press/open/op_4.html) で公開しています。多くの項目にわたる詳細な実績報告や経営に関する財務諸表はホームページをご覧ください。多くの項目にわたる詳細な実績報告や経営に関する財務諸表はホームページをご覧ください。多くの項目にわたる詳細な実績報告や経営に関する財務諸表はホームページをご覧ください。本報を読まれた工学研究院の構成員は、自信を深めると共にさらなる発展を目指すための1つの基礎データとして活用していただきたいと思います。また、学外の皆さまは本報をご一読されて、工学研究院の活動やその成果について、忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。